



## 地球のかおり

霧走る湖水

米・ニューヨークランドのポストン郊外から、車で北上した。2日目の朝。なんとなく脇道へ。いつ果てるかもしれぬ山道を進むにつれ不安が募る。と、突然、舞台の幕が開くように視界が開けた。湖水の上をまるで霧が走っているように見える。実に素早い。ドライアイスのように白くない、微妙な色彩。かすかに風を感じる。一定方向ばかりではなく、風がまわっているような感じだった。(夢絵作家 久楽迎古)